

1. 実施機関名

国立大学法人東海国立大学機構名古屋大学

2. 企画名

名大 MIRAI GSC：未来の博士人材育成プログラム

3. 総合評価コメント

企画の目標を達成し、十分な成果が得られたと評価する。

東海地方における理数系人材育成の中核拠点として、スーパーサイエンスハイスクールをはじめとする高等学校と協力し、地域から高い認知度と支持を得て、毎年多数の応募者を安定的に集めている点は評価できる。また、愛知県内の教育委員会と密接に連携し、高等學校教員の協力を得ながら、英語力やプレゼンテーション力の強化にも注力している。特徴的な取組である 2 人 1 組による協働型研究活動を通して、アカデミックスキルのみならず、難局を開拓するレジリエンスなど、研究者に必要な能力の育成にも取り組んでいる。修了生の追跡調査が着実に実施されている点も良い。

一方、受講生の成果の創出については、国内外の学会発表や論文執筆に向けた積極的なアプローチが求められる。また、実施体制については、より安定した運営体制を構築するため、全学体制の更なる強化、組織化に取り組んでいただきたい。

今後、未来の博士人材に必要な能力を引き続き育成するとともに、受講生の主体的な研究活動を促進する仕組みづくりを進め、成果の創出につなげてほしい。また、産業界との連携強化や資金獲得を通じて、自立的かつ持続可能な運営体制を確立し、地域・社会からの期待に応えるプログラムへと発展していくことを期待する。